

新銚田駅エレベーター等竣工式典に生徒が出席しました。

3月27日（火）午後2時30分より、鹿島臨海鉄道株式会社の新銚田駅で、「新銚田駅エレベーター等竣工式典」が開催されました。すべての利用者が、新銚田駅を快適に利用できるよう、施設のバリアフリー化の一つとして、エレベーター等が整備されました。

式典には、銚田市長をはじめ、多くの来賓の方々が出席され、主催者あいさつ、来賓祝辞、テープカットなどが行われました。新銚田駅の利用者代表として、本校の総合学科1年7組の山下穂香さんと、銚田一高の生徒1名が出席しました。2人は緊張した表情でしたが、テープカットの大役を果たすことができました。式典参加者は、その後、エレベーターに試乗し、ホームに新設されたトイレなどを見学しました。

山下さんは、「新銚田駅は高架式のホームなので、ベビーカーが必要な幼児のいる家族、高齢者など多くの方々が利用しやすくなると思います。通勤・通学の利用者だけでなく、新銚田駅を利用する観光客が増えてくれるとよいと思います」と話してくれました。

1 来賓祝辞



2 テープカットのようす



3 テープカットのようす

